

第2回那覇空港構想段階P I 評価委員会 議事概要

1. 開催日時

平成20年12月9日（火）13：30～15：00

2. 開催場所

内閣府沖縄総合事務局 1階共用会議室

3. 出席者

上間 清	琉球大学名誉教授
大城 浩	弁護士
崎山 律子	フリージャーナリスト
堤 純一郎	琉球大学工学部環境建設工学科教授

4. 主な議題

- (1) 那覇空港構想段階に関するP I 実施計画（案）について
- (2) 構想段階P I の実施内容（活動計画）（案）について
- (3) 構想段階P I の情報提供・意見収集資料について
- (4) 構想段階の今後の進め方について

5. 議事概要

- (1) 事務局より、議事次第の議事に沿って各資料を説明し、その後、質疑応答がなされた。
- (2) 本委員会にて了承を得られた内容は、以下のとおり。
 - (イ) 那覇空港構想段階に関するP I 実施計画（案）について
 - (ロ) 那覇空港構想段階P I の実施内容（活動計画）（案）について
 - (ハ) 構想段階P I レポートの内容について
- (3) その他、主な意見は以下のとおり。
 - (イ) P I を効果的に実施するためには、テレビ、ラジオ等を効率的に活用することが好ましい。
 - (ロ) レポートの題名について、「構想段階P I レポート」では、最終報告書と間違う方がいる可能性があるので、「構想段階P I のためのレポート」に修正すべきである。
 - (ハ) レポートの「比較評価」について、航空事業者利便性の地上走行距離に、距離を記載しているが、時間を併記した方が、理解されやすいのではないか。
 - (二) また、地上走行距離という表現はわかりづらいことから、どこからどこまでの距離なのか説明を入れる必要があるのではないか。
 - (ホ) レポートの「環境周辺の環境現況」について、自然環境と合せて、社会環境も記載した方が、理解されやすいのではないか。
 - (ヘ) 増設A案及びB案のイラスト図に、滑走路長を表記した方がわかりやすい。